

第72回 県民スポーツ大会 多久市代表の試合結果

10/19[Sat]~20[Sun]



▲ソフトボール一般女子の部（市の部）で準優勝した多久市チーム

鳥栖・三神地区を中心に県民スポーツ大会が開催され、熱戦が繰り広げられました。多久市代表も16競技に出場し、勝利を目指し奮闘しました。ソフトボール一般女子（市の部）で準優勝した多久市チームのキャプテン真崎名津美さんは「多久ならではの明るさで勢いに乗り、決勝まで行けたので良かったです」と笑顔で話しました。主な試合結果は次のとおりです。

ソフトボール 一般女子（市の部） 第2位
バドミントン 一般女子（Bパート）第2位
バドミントン 一般男子（Bパート）第3位

復興に向けて元気おこし！ 第49回 多久まつり



YouTube で動画が見えます！

10/26[Sat]~27[Sun]

多久まつり（主催：多久祭り振興会）が、多久市まちづくり交流センター「あいぱれっと」周辺で開催され、多くの人で賑わいました。

スローガンの「多クラム 多久まつり」は、8月の豪雨から力を合わせて復興しようという思いを込め、ラグビーのスクラムと掛け合わせました。

今年はメインステージをあいぱれっと前の交差点に移し、観客は子どもたちによるマーチング演奏や中国伝統の変面、郷土芸能などを楽しみました。



▲子どもたちによるマーチングの様子



▲会場内に設けられた企業ブース



▲大盛況の変面ステージ



▲交差点ステージいっぱいでの太極拳の披露

バラエティー豊かな授業にわくわく！ 多久高生が1日先生

10/31[Thu]



▲児童に熱心に教える多久高校の生徒

市内義務教育学校の4年生から6年生の児童167人に、多久高校生が授業を行う小高連携事業（交流授業）が行われ、児童・生徒がそれぞれ楽しく学びを深めました。

授業では、パソコンを使ってオリジナル名刺を作る「名刺を作ろう」やワイヤで製作する「ミニクリスマスツリーを作ろう」などが行われ、中でも「どすこい！ 力士体験」では、生徒たちが基礎の姿勢を教える中、境川部屋から現役の力士がサプライズで登場。多久高校の特色ある各系列と部活動による9つの授業が実施されました。

参加した児童は、「高校生のお兄さん、お姉さんがとても優しく教えてくれて楽しかった。また授業を受けたいです」と笑顔で話しました。